

5月 NPOサロン講演のご案内

2019. 5. 2

講演会チーム NPOサロン班
東郷、内田

演題：「個人にとっても、企業にとってもデータは資産、
その管理の現状と対策」

“我々の「データ資産」は本当に守られているか？”

講師；上谷 宗久 （うえたに むねひさ）

DDS（デジタルデータソリューション株式会社）取締役 COO

略歴； 別紙 企業紹介、講師略歴 参照

講演日時； 5月29日（水）14：00～16：00

講演場所； 千代田スポーツセンター 8階 第三会議室

参加費； 1000円（会員は交通費実費支払い）

懇親会； 講演終了後、助六で懇親会をご用意しています

- ・失われた「データ資産」の現状とその復旧技術とは！
- ・最近急増している「データ遺品」とは何か？
- ・日本の企業は昨年5.8億回/日のサイバー攻撃を受けていた！
- ・日本の企業、特に中小企業はサイバーセキュリティ対策ゼロ！
- ・近年事件の捜査や立証に「デジタル鑑識」が大活躍！ など

「世界シェア No.1 のデータソリューションカンパニー」を目指すベンチャー企業の若い経営者が「データトラブル対策」の大切さを熱く語ります。
個人的にも、NPO活動にも大いに役に立つ講演ですので多くの方の参加をお待ちしています！

以上

企業紹介； DDS (デジタルデータソリューション株式会社)

全てのモノがインターネットでつながる IoT 時代に対し、DDS は「世界からデータトラブルで困っている人をなくす」という高い理念を掲げ、デジタルデータに関するあらゆる課題や問題に対して世界最高水準の技術力で解決に取り組んでいるベンチャー企業です。最終的には「世界シェア NO1 のデータソリューションカンパニー」を目指しており、すでにそのデータソリューション技術は 2017 年東京都の「経営革新計画」で公認されています。

事業の三本の柱；

・ デジタルデータの復旧、保証サービス

PC、スマートフォン、サーバー、家電等デジタル機器の失われたデータの復旧保証

・ デジタルデータハッキング (サイバー攻撃) からの保護

2018 年日本の企業へのサイバー攻撃は 5,8 億回/日に急増しており、特に中小企業の防衛対策はゼロに等しい状況

・ デジタル鑑識の推進

一般の刑事事件での捜査や立証、裁判の証拠に採用されるケースが増えてきている。

講師略歴；氏名； 上谷 宗久 (うえたに むねひさ)

1974 年 山口県生まれ、明治大学商学部卒

職歴； 2000 年 精密研磨材メーカー Mipox 社に入社

同社台湾、上海支店長や海外子会社の代表取締役を歴任し、海外駐在歴 7 年、海外ビジネス経験豊富

・ 9 か国 21 拠点のマネジメント

・ 世界戦略立案し競合の M&A を推進

2012 年 同社の最年少取締役営業本部長に就任し業績拡大

2017 年 DDS 社取締役 COO に就任し現在に至る

以上